

国際ロータリー第 2780 地区

横須賀北ロータリークラブ週報

2016～2017 年度



例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
例会場 かながわ信用金庫追浜支店 3階 横須賀市追浜本町 1-28
 TEL 046 (866) 1515
事務所 鈴木ハイツ 2F 横須賀市追浜町 3-22-202
 TEL・FAX 046 (866) 1801
 URL: <http://www.yokosukakita-rc.jp/>
 E-mail: info@yokosukakita-rc.jp



会 長 芹澤 達之 副 会 長 小菅 健史
 幹 事 前川 永久 会報委員長 品川 昌義

第 2 6 5 5 回 2 0 1 6 年 1 0 月 1 1 日『火曜日』横須賀北 R C

点 鐘
合 唱 「我らの生業」
司 会 芹澤 達之 会長



ゲスト
ビジター
誕生日祝

入会記念日のお祝い 石井 伸二 会員 (1987.10.6)

「出席報告」

(本日)10月11日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ	計	修正出席率
23名	23名	16名	69.57%	3名	19名	82.61%

(前々回)9月27日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ	計	修正出席率
24名	24名	13名	54.17%	5名	18名	75.00%

「メーカーキャップされた会員」

「ニコニコBOX」

三役 石井会員 入会記念おめでとうございます。
 飯倉会員 スポチ宜しくお願い致します
 石井伸二会員 入会記念を祝って頂いてありがとうございます
 福嶋義信会員 飯倉会員 卓話楽しみにしております

伊与田あさ子会員 青少年受入れ問題解決に努力しております。本日はその関係で例会を途中で失礼いたします。

飯倉様 お話をお聴きできず申し訳ありません

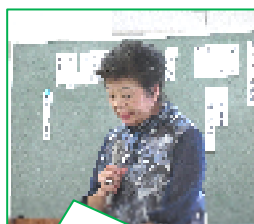
小出純子会員・浅野径子会員

石井会員 入会記念おめでとうございます。飯倉会員様へ宜しくお願い致します
海老名敬子会員 石井様 入会記念おめでとうございます。

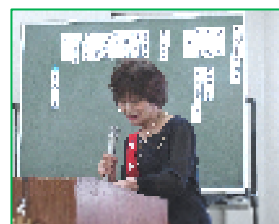
飯倉会員様へ宜しくお願い致します。先週欠席いたしました。

ニコニコBOXの合計は 10,000 円(累計 212,000 円)

ご協力有難うございました。次週も宜しくお願い致します



出席報告
小出 純子会員



ニコニコ報告
海老名 敬子 SAA

「会長あいさつ」

- ・ 10月15日—16日は地区大会となっております。御出席の皆様宜しくお願い致します

「幹事報告」

◎ガバナー事務所より 国際ローター第2780地区ローターアクト第28回年次大会のご案内

日時 11月27日(日) 13:30~受付開始 14:00~開会式

場所 川・エールさがみはら会場第1研修室

◎第1回地区補助金説明会のご案内

日時 10月29日(土) 14:00~16:00

場所 藤沢駅南口第一相澤ビル6階「会議室」

◎10月16日(日)地区大会となっております。

バスでいらっしゃる会員の方は **旧湘南信金前10:00集合**です

宜しくお願い致します

◎次週例会は横浜金沢ロータークラブとの合同例会となっておりますのでお間違えの無い

よう宜しくお願い致します

日時 **10月17日(月) 12:30点鐘**

場所 **瀬戸集会所**

◎第1グループ 三役会のご案内

日時 10月25日(火) 13:40~

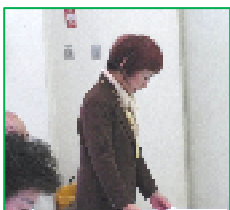
場所 かながわ信用金庫追浜支店(横須賀北ロータークラブ 例会場)

◎配布 ①ガバナー月信

◎回覧 ①地区クラブ管理運営委員会より「卓話者データベース」登録のお願い

「委員会報告」

〈伊与田あさ子 第1グループがバナー補佐〉



地区大会本会議16日12:50より参加クラブの紹介があります。各クラブ会長からの文言と写真が紹介されグループごとに特徴のあるコメントをします。15秒ずつですので第1グループは私の「人類に奉仕する第1グループ」のあとに元気よく「オー」という掛け声を御出席の会員の方 宜しく願いいたします

〈福嶋 義信 会員増強委員長〉

先週 鶴山信行会員が退会されました。会員の皆さんにはこれからますます会員増強にお力を入れて頂きますよう宜しくお願い致します

〈千葉 茂 会員〉

来年の横須賀西ロータークラブとの合同例会に海上自衛隊艦船見学と昼食のご希望の声がありましたので自衛隊の方へ連絡を入れさせて頂きました。ホストクラブは今回は横須賀西クラブですので日時等詳細についての打ち合わせはお任せいたします



「スピーチ」

〈新会員卓話 飯倉 正俊 会員〉

証券の話でスピーチと言われたのですが、3連休会社に行っても内容をまとめていたのですが30分となると、どうしても話が専門的になってしまい上手に伝えられなそうなので前回の続きというかたちで自己紹介もさせて頂きつつ証券のことも交えながら話させて頂いただけたらと思います。



前回大磯町出身ということをお話しさせて頂きましたが、大磯ではボーイスカウトに所属しておりまして、小学校3年～5年までは大磯第3団がスカウト・小6～中学3年まで大磯第1団で活動しておりました。大磯という土地柄から毎年、年数回海岸のゴミ拾いを朝から夕方までクタクタになりながらしたり、夜間ハイクで50キロただただ延々朝まで歩いたり、大みそかにはオーバーナイトハイクというのがあり夜に出発して山の頂上で初日の出を拝むといったことをしたり、あとはキャンプをしたり、ロープの結び方やテントの立て方等、アウトドア全般の活動をしていました。一度、長野の山で、キャンプ登山中遭難しまして団体ごと遭難しまして神奈川新聞に「大磯ボーイスカウト1団、遭難、無事救助される」と載ったこともありました。そのような大変なこともありましたが、若いころに、ボランティアやキャンプを通して社会や自然との関わりについて貴重な体験ができたと思っております。ボーイスカウトには8つの掟というのがあるのですが、(厳密には3つの誓いと8つの掟)これを主に集会の場でみんなそろって唱和するのですが、大人になって振り返って考えてみても、この8つのおきては、人として大切なことが網羅されているように思います。

ボーイスカウト出身者の方もいらっしゃるかと思いますがそのボーイスカウト8つの掟を紹介させて頂きたいと思っております。1・スカウトは誠実である 2・スカウトは友情に厚い 3・スカウトは礼儀正しい 4・スカウトは親切である 5・スカウトは快活である 6・スカウトは質素である

7・アウトは勇敢である 8・アウトは感謝の心を持つ

個人的には、実に端的ですがひとの人格が目指すべき方向を言っているように思います。

考えと行動が清くあることは、大変に難しい到達点ではあると思いますが、私自身一進一退を繰り返しながらもそこに近づいていきたいと、このように思っております。

あと私は、今現在このような体型になってしまいましたが、若いころはスポーツが大好きでして、小学校の時は野球を、中学・高校ではバス部に所属しておりました。大学時代は遊びで仲間とフットサルをしたりしていました。もちろんスポーツ観戦も好きだったので社会人になってからは、やるのもみるのもメキメキになってしまいました。そんな中今年にはリハビリがあったということもあり、いつもの年よりスポーツ観戦での感動が多かったように思われます。

そして、現在進行形中なのが、プロ野球のクライマックスシリーズです。それも、地元チームと云っていいベイスターズが、クライマックスシリーズという制度が出来て10年、初めての出場を果たして、昨日ジャイアンツに勝ってまだ日本シリーズに出られる可能性があります。元々私西武ファンで、いわゆる西武黄金時代がちょうど小学生でした。ただセ・リーグだと、大洋ホーネッツからのベイスターズが好きで、かつてベイスターズ2軍を湘南シーレックスと呼ばれていた時がありました。湘南生まれ湘南育ちの自分としては、1998年の優勝時の事は、鮮明に覚えています。石井、駒田、鈴木尚典、ローズ、谷繁、佐々木、そして名残惜しい三浦大輔といった面々の活躍が思い起こせます。

これで対するは、25年ぶりペナントレース優勝という感激をくれた広島カープとの対戦になります。

わたくし「男気」という言葉に弱いのですが、広島カープのピッチャー黒田博樹がすごく好きでみなさんご存知の方も多いたと思いますが、黒田は、2008年メジャーリーグのドジャースに移籍、その後ヤンキースに移り、計7年通算で79勝をあげる活躍をしました。フリーエージェントを獲得した2014年初、パドレスから年俸21億円のオファーがあったと言われていました。他にもドジャースから19億円を提示されたとも言われています。しかし、黒田が選んだのは、年俸4億円という条件で広島カープ復帰を決めました。

21億円と4億円、黒田は何故、パドレスに行かなかったのか。

高校時代の黒田は大阪の上宮高校時代はあくまで控えの投手だったとの事。

その後、専修大学の野球部に進んだ黒田は、徐々に頭角を現していきました。とはいえ、専大が東都リーグの一部と二部を行ったり来たりという状況もあり、アウトが品定めに来ることはほとんどなく、プロからはノーマークの投手だったそうです。しかし、他球団にはノーマークの黒田の実力を見抜いたのが広島カープです。広島入団後やっとチームに貢献できるようになったのは、初めて10勝に到達した5年目だったそうだ。「自分を見いだし、育ててくれた広島に深く恩義を感じている」と語っています。

黒田は広島時代に一度も優勝争いができなかったことを悔いており、渡米後も広島で優勝したいという気持ちを持ち続けていたとの事。

そして、今年2016年9勝をあげ、広島カープを優勝に導きました。

ところで、この黒田の座右の銘は、西郷隆盛が甥の市来政直に贈った漢詩の一節「**耐雪梅花麗(雪に耐えて梅花麗し)**」。それをヤンキース時代の2012年のスプリングキャンプのミーティングで各選手が日替わりで自分の好きな言葉を披露した際に、黒田はこの言葉を紹

介しています。「梅の花は、冬の雪や厳しい寒さを耐え忍ぶからこそ、初春に美しい花を咲かせ、かぐわしい香りを発する。苦難や試練を耐えて乗り越えれば、大きく見事な成長が待っているというたとえ。大成するには忍耐が不可欠だということ。また、この事実を知れば楽なやり方・生き方などできない。」

主将のゾーナーも「彼の詩は、われわれにも直接あてはめられるもの。良い時も悪い時も、常に変わらず汗を流し続けることが大切だし、頑張れば必ずその報いがある」と心を打たれたと、この話しを聞いて自分も心打たれました。

ところで、話しは変わりますが、同じ黒田でも、日銀の黒田総裁の9月の日銀政策会合で打ち出した金融政策について、少し解説を致したいと思います。今回の「総括的検証」で日銀は、はっきりと「期待インフレ率」の改善を再び行う必要があります、そのために政策を強化すると言っていました。

アベノミクスで日本株を買いにきた海外投資家は、「量的緩和の強化」による「期待インフレ率の改善」というのをベースに買っていました。だから、期待インフレ率が鈍化した消費増税後の日本株買いの勢いは完全に止まった。

マイナス金利の深掘りしても、既に貸出金利は下限にあり、実際、マイナス金利の導入で企業の設備投資が更に積極化している気配はありません。当たり前ですが、企業は借入れ金利が低いから資金を借り入れるのではなく、その借り入れた資金で投資すれば、リターンが見込めるから資金を借り入れるものです。ポイントは、とにかく、期待インフレ率を上昇させる為の量的緩和、ここが肝心要になるはずで

にもかかわらず、黒田総裁は「今後はマイナス金利や長短金利誘導が中心となる」と言っている。これが爆発的な株価上昇を妨げていると思います。

ただ、日銀は引き続き、量的・質的緩和の強化を行うと明言していますので、今後、追加緩和策として社債や地方債の買入やETFの更なる増額などが待たれるところではあります。2014年10月31日にハウイン追加緩和のサプライズがあり、11月18日には安倍内閣が衆議院解散を宣言しました。来年も年明けか春頃かと次の解散時期が噂されていますが、今後の日銀の動きに注目です。

ちなみに今回の大河ドラマ・真田丸に黒田官兵衛は出てきておりません。官兵衛は、大坂夏の陣の前に死去していますので、もうドラマの中では出てきません。息子の黒田長政は夏の陣で徳川秀忠隊に配置されていますので、真田信繁と直接対峙せず、登場するかは微妙です。黒田長政は関ヶ原の戦いで徳川方につき、その時の論功で筑前52万石を拝領しています。筑前とは今の福岡。黒田日銀総裁は福岡県出身。先祖に天才軍師の血が流れている都市伝説もあります。今後も高度な金融政策という戦略に期待したいものです。

続きまして、来年の株式相場の見通しについて話したいと思います。

2017年 IMF（国際通貨基金）の世界経済見通しより

①世界経済は悪化に歯止め。

②先進国は米国がしっかり、日本は低成長ながら消費税増税延期で上方修正、欧州は徐々に上向く。

③新興国ではインドが堅調、中国は減速続くが6%台の成長は維持。

今、言われている「ABCDリスク」について。

A アメリカ (大統領選でトランプが当選するリスク)

ここに来ての失言等で支持率は急速に下降してはいるが、トランプ 当選をアメリカ国民が支持したならば、アメリカは終わる。何故ならば初代アメリカ大統領は、共和党のリンドン。南北戦争での北軍の大將で、黒人奴隷解放を訴えた(民主党が奴隷制度存続を主張)。トランプが大統領になることにより、共和党の精神がなくなってしまう。

B ブレグジット (イギリスのEU離脱リスク)

来年3月にEU離脱のため、向こう2年間交渉する。英国は50ヶ国と自由貿易制度に対して通商交渉のやり直しの必要が生じる。実は英国は独自に過去43年間通商交渉をしたことがない。通商交渉のセクションもない、人材もない。イングランド銀行の総裁はカナダ人であることから、TPP交渉でタコシエーターと名を馳せた「甘利氏」を交渉役として頼んでいるとさえ言われている。実際問題として、交渉2年間の間に「やはり離脱はしません」となって結局は残留の可能性もある。

C チャイナ (中国景気減速リスク)

コマツの建機にはGPSやICTセンサーがついており、小山ITセンターで中国に輸出した建機の稼働状況がわかる。去年は輸出建機台数の稼働率は-11%だったが、今年1-7月は+6%。8月・9月もプラスの稼働で動き出している。習一季の権力闘争もひとまず収束。年間暴動は100万件。社会不安を発生させない為には経済成長はかせない。中国は景気低迷を容認出来ない社会である。

D ドイツ (ドイツ銀行破たんリスク)

ドイツ銀行は住宅ローン担保証券がらみの不正販売に対して米司法省から1兆4000億円の賠償金請求をされているが、ドイツ銀行には引当金積立に6000億円しかない。リーマンブラザーズの破綻の際には負債総額は70兆円だったが、ドイツ銀行が破綻すれば250~260兆円になると言われている。メルケルは救済などしないとやっているが、ドイツの最大銀行のドイツ銀行を破綻させる容認するほどメルケル首相は愚かでは無いだろう。

予想されたことにより、「〇〇ショック安」が起きたこと確率はかなり低いです。

為替について~猛烈な円の買いポジションが積み上がっており、円高のピークは過ぎたと思われます。来年は円安と予想、来年中には115円~120円を目指すかと思います。

原油もじりじり戻していき60ドルくらいまで戻しを試すか。

2017年相場は非常に明るいものとなりうる可能性がある。現在、日経平均PERは14倍。日経平均は、15倍で17700円、16倍で18800円、17倍で20060円となるが、まずは今年大発会の日経平均終値18450円及びザラ場高値18951円は年内に抜いてくると思われる。

GPIFに買い余力が5兆円あり、日銀が6兆円買い、自社株買いも6兆円は想定され、もし、外国人投資家が買い越しに転じたら、売る人が存在しなくなる。上がるしかない。来年はとんでもない上昇相場となる可能性を秘めていると思われます。